

臨床研究「スタンダードクリアランス検査に基づく、  
日本人における各種 eGFR 算出式の妥当性の評価」について

筑波大学附属病院腎臓内科では、標題の臨床研究を実施しております。

本研究の概要は以下のとおりです。

① 研究の目的

この研究は、腎臓内科へ通院中の患者さんの診療データおよび検査データを対象とし、採血結果とスタンダードクリアランス検査それぞれを用いて調べられた腎機能とを調べ、その正確性を比較検討するものです。

② 研究対象者

1990年1月1日～2023年7月31日に腎臓内科にてスタンダードクリアランス検査を受けた患者さん

③ 研究期間：倫理審査委員会承認後～2026年3月31日まで

④ 試料・情報の利用及び提供を開始する（予定）日

当院で試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始（予定）日：2023年12月1日

提供開始（予定）日：該当なし

⑤ 研究の方法

対象となる患者さんの、既に測定された血液検査、尿検査におけるイヌリン、パラアミノ馬尿酸、クレアチニン、シスタチンCの濃度、および尿の量から計算式によって腎機能を測定し、比較します。すべて匿名化され個人を特定できない形で筑波大学内のセキュリティが確保されたコンピュータ内に保存し、本研究以外の目的で使用することはありません。また、患者様に本研究を目的として新たな負担をお願いすることは一切ありません。

⑥ 試料・情報の項目

血清中・尿中のイヌリン、パラアミノ馬尿酸、クレアチニン、シスタチンC、尿量

⑦ 試料・情報の第三者への提供について

筑波大学外の機関へ情報や試料を提供することはありません。

⑧ 試料・情報の管理について責任を有する者

筑波大学医学医療系 山縣 邦弘

⑨ 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族（ご遺族）が本研究への参加を希望されず、情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

⑩ 問い合わせ連絡先

筑波大学附属病院：〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

腎臓内科 担当：角田 亮也

電話 029-853-3202 平日9～16時